

学校支援会報

■平成28年10月 7日発行 第5号 ■編集 一関市学校支援室根地域本部事務局（一関市室根市民センター内）

中 「Welcome図書室」完成しました♪

室根中学校で9月13日、図書室前廊下の掲示板装飾をボランティアの小山房子さんに依頼しました。

掲示に必要な飾りは、事前に読書普及員の泉さんが準備しており、イメージを膨らませながら貼り付けていく作業となりました。

掲示板にはクリーム色の模造紙を張り、中央に「図書室」、その上にアーチ型に「Welcome」の文字を貼り付けました。また、実際の本の表紙の縮小版を活用し、様々な色の台紙で作ったミニ絵本型の飾りを踊るようにレイアウトしました。

上半分には大き目のお花、ミニ絵本型の飾りの隙間には小花の飾りを貼り付け「本を読むとお花が咲くよ。」と小山さんが仕組みを説明してくれました。

楽しみながらの作業は約1時間半で終了し、読書普及員さんも「イメージ通りの掲示ができ、とてもうれしいです。ボラン



「本を読むと花が咲くよ。」

ティアの方に手伝っていただいて、作業が早く終わりました。」と、とても感激していました。

今回、初めて中学校でのボランティア活動に参加して下さった小山さんは、「初めての作業で緊張しました。中学生の中に入って、自分も若く、元気になりたいと思い始めました。」と話してくださいました。また、「掲示の作業ならいつでもOKですよ。気持ちに余裕が出ますよね。」と今後のボランティア活動への意欲も話していました。

小山さんが、カラフルに、そして、リズムカルに



きれいに飾りつけされた図書室前廊下掲示板

「Welcome 図書室」



丁寧に飾りつけをする小山さん

装飾してくれた掲示板を見ると、とても楽しい気分になります。この装飾をきっかけに図書室を利用する子どもたちが、これから増えていきそうです。

小山さん、お忙しい中、作業していただきありがとうございました。

ピーマン&かぼちゃ 笑顔で収穫!



室根東小学校で9月1日、2年生13人が、千葉寿男さん千代子さんご夫妻のお家でピーマンとかぼちゃの収穫体験を行いました。

6月に伺った時は、子どもたちの腰あたりまでだったビニールハウスのピーマンの丈が、大人の背丈以上に伸びていて、みんなびっくりしながら腕を一生懸命伸ばして上手に収穫しました。

その後、畑に移動して、「坊ちゃんかぼちゃ」の収穫体験を行いました。「坊ちゃんかぼちゃ」は、1本の苗に20個~30個、ソフトボールほどの大きさでオレンジ色の実がなるそうです。



たくさんとれたよ!

千葉さんから「茎は踏まないでね。茎はかぼちゃの体の一部ですよ。」と説明を受け、子どもたちは、足元に気をつけながら畑に入り、実を見つけては、丁寧に収穫していました。

収穫体験を終えた子どもたちからは、「ピーマンは、とても大きくなっていて、びっくりしました。」「かぼちゃの葉っぱにトゲトゲがあって痛かったけれど、とれてよかったです。」「黄色いかぼちゃも赤いかぼちゃもあって、大きいものもあったので、すごかったです。」などの感想が聞かれました。

子どもたちに収穫体験をさせたいと、時期を見計らって日程を組んでくださる千葉寿男さん千代子さんご夫妻、本当にありがとうございます。



子どもたちと一緒に かぼちゃを収穫する千葉さん



たくさんとれたよ! 全員でパチリ!

西 楽しい読み聞かせ ありがとう!!

室根西小学校では、9月7日に、第1回目の読み聞かせが行われました。

当日、お願いしていたボランティアさんの都合が悪くなり、急きょ、室根東小学校で読み聞かせのボランティアをしている遠藤久仁恵さんをお願いをしました。



読み聞かせをする遠藤さん

今回は2年生に、「かかしのおじいさん」と「いもさいばん」の2冊を読んで

いただきました。始めは、ざわついていた教室も、読み聞かせが始まると、子どもたちの顔の表情がどんどん変わり、遠藤さんの表情豊かな読み聞かせに、子どもたちは真剣なまなざしでじっと絵本を見つめながら聞き入っていました。

読み聞かせが終わり、絵本の世界から戻った子どもたちは、拍手をしながら歓声をあげ、かわいい笑顔を見せてくれました。

遠藤さん、急なお願いにもかかわらず、快く引き受けていただき本当にありがとうございました。